



市政へのご意見、ご要望をお寄せください。



発行：日本共産党柏市議会議員団 柏市増尾台1-2-16 ☎04-7176-3711 FAX.04-7176-3716

「マイナ保険証」の強制やめ、紙の保険証のこせ (記事2面)



指針値超えの井戸 合計101本に

介護ヘルパーの人手不足が深刻です。9月市議会では介護報酬の引き上げを国に求める共産党提出の意見書が、一部修正のうえ全会一致で可決され国に送付されました。

意見書は、「今回の訪問介護の基本報酬引き下げで中小・零細の事業所が経営難に陥り、在宅介護の基盤が脅かされるおそれがある」「ヘルパーの給与は常勤でも全産業平均を月額6万を強く要望しています。」

柏市は11月1日、PFAS汚染に関するこれまでの調査の結果、国の暫定指針値を超過した井戸が合計101本になったと発表しました。図は8月までの結果をまとめたものですが、海上自衛隊下総基地に近いほど高い値です。

防衛省は国防上の問題を理由に、県と周辺3市の基地内の水路の情報開示や立ち入り調査の要請に積極的に対応していません。鎌ヶ谷市は公費で関係住民の血液検査を実施します。9月議会では日本共産党は、柏市に鎌ヶ谷市と同様の対応を求めましたが、「健

9月議会での主な質問項目

わたべ和子市議

- 柏駅周辺の開発問題●(株)保育園の保育運営費流用●免震構造での市立病院の建て替え●風呂とエアコンは市営住宅の付帯設備になど



ひらの光一市議

- PFAS汚染の原因特定と住民要求●大規模一貫校の異常な推進●路線バスでのシルバーバスの早期実現●水道水の安全確保と豪雨対策など



武藤みつえ市議

- 国保料値上げに反対●紙の健康保険証を廃止するな●補聴器購入費助成の早期実現●障害者デイサービス事業所の不正への対応など



田口やすひろ市議

- PFAS汚染と住民の血液検査●巨大地震と防災対策●東海第2を含む原発廃炉●平和都市宣言40周年●沼南地域の自校給食への移行など



やざわ英雄市議

- 小中一貫校の問題点●給付型奨学金の創設●新1年生にランドセル支給を●有機農業推進●柏駅南口のバリアフリー化など



やざわ英雄市議(中央)と共産党市議団

昨年の市議選で4議席になった共産党ですが、小川学氏(維新公認で当選、その後無所属)の「当選無効」が確定し、やざわ英雄氏が9月議会から議席を回復しました。共産党柏市議団は5人になり、やざわ市議は1年ぶりの一般質問も行いました。

やざわ氏が議席を回復

再審法改正の請願

自公の反対で不採択

「刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書」の国への提出を求める請願が9月議会に提出されました。

58年前に死刑判決を受けた袴田巖さんに再審裁判で無罪が言い渡された翌日の市議会での裁決でしたが、請願に柏清風と公明党が反対し、1票差で不採択になりました。(各議員の賛否は下の表の通り)

再審法の改正を求める意見書提出の請願

Table with columns for political parties (会派) and council members (議員), showing approval (○) or opposition (×) to the petition for the Criminal Procedure Act amendment.